

「転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射の遡及的多施設共同研究」

－研究実施のお知らせ－

(研究期間：倫理審査委員会承認日～平成 30 年 3 月 31 日)

転移性脳腫瘍の治療方法の一つに定位放射線照射があります。当科は転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射の信頼度の高い治療成績と予後因子を明らかにする臨床研究に参加しています。研究目的・内容は以下の通りです。過去のデータを使用する形の研究であるため、この掲示によるお知らせをもって同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては、研究の趣旨を御理解いただき、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。この研究に関するご質問がある場合、参加をご希望されない場合は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

○ 研究の概要について

研究題名：転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射の遡及的多施設共同研究

研究期間：医学研究等倫理審査委員会承認後から平成 33 年 3 月末日

実施責任者：田中 秀和 (岐阜大学大学院 医学系研究科 放射線医学分野 助教)

○ 研究の意義・目的

転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射の治療効果を検証することを本研究の目的としています。

○ 研究方法について

当院で平成 24 年 1 月から 27 年 12 月までに、転移性脳腫瘍に対して定位放射線照射を受けた患者さんが対象となります。通常診療として行われた問診や病歴、画像検査結果などを使用し、解析します。

○ 試料・情報の取扱いについて

得られたデータは匿名化してデータベースに保存させていただきます。

○ 予想される結果について

転移性脳腫瘍に対する定位放射線照射がより効果的で安全に施行できるようになる可能性があります。ただし、すぐ直接個人に結びつく利益が得られるわけではありません。

○ 研究協力の任意性と撤回の自由について

本研究への参加はあなたの自由意思に基づきます。協力されなくても不利益を受けることはありません。ご自身の情報使用を希望しない場合は申し出てください。研究の途中でも協力を撤回することができます。

○ 個人情報の保護について

データ保存の際、また研究発表の際には個人を同定できない形を取り、個人情報は保護されます。

○ 研究結果の公表について

本研究の結果は、医学系の学会に発表もしくは学術論文として公表予定です。

○ 費用について

本研究は過去の診療情報を使用するため、新たな費用は生じません。また謝礼はお渡ししていません。

○ 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

○ 問い合わせ連絡先

岐阜大学大学院 医学系研究科 放射線医学分野 田中秀和

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

電話 058-230-6439 (平日 9 時～17 時)

○ 研究代表者

大阪府立急性期・総合医療センター 放射線科 主任部長 島本茂利